

松浦地区消防署がV2 —第2回松浦市民駅伝大会—

第2回松浦市民駅伝大会が2月25日、市民運動公園前をスタートし、市役所前をゴールとする8区間、28・9^キのコースで行われました。

今大会には、一般の部に30チーム、中学の部に3チームが参加。選手は、沿道からの声援を受けながら、健脚を競い、松浦地区消防署がV2を果たしました。

結果は次の通りです（記録は3位まで、敬称略）。

〔一般の部〕

〈総合成績〉

- ① 松浦地区消防署 1時間45分41秒
- ② ふくしまつばき 1時間46分37秒
- ③ よせあつめ 1時間52分44秒
- ④ 中興化成工業 ⑤ どんぐりころころ
- ⑥ アリガトウ ⑦ クロネコ ⑧ 今福小PTCA ⑨ J・Power
- ⑩ 九電松浦発電所A ⑪ ミトコンドリア ⑫ JANAがさき西海 ⑬ 福島陸友会 ⑭ 菊地病院 ⑮ 小船クラブ
- ⑯ 松浦幼稚園 ⑰ 先生 ⑱ じえい
- ⑲ 陸援隊 ⑳ 松浦衛生事業協同組合 ㉑ 市役所野球部 ㉒ 郵便局RC ㉓ 志佐小PTAはしらんば
- ㉔ 九電松浦発電所B ㉕ 住商エアバッグ・システムズB ㉖ 市役所青年部 ㉗ チームJPK千里 ㉘ 住商エアバッグ・システムズA ㉙ 九電産業

※オープン参加 T・Y・N

1時間51分16秒

〈区間賞〉

- ▽1区 (3・6^キ) 濱本圭介 (福島陸友会) 13分43秒
- ▽2区 (2・0^キ) 浦辺俊博 (松浦地区消防署) 8分52秒
- ▽3区 (4・2^キ) 大塚純司 (松浦地区消防署) 13分18秒
- ▽4区 (3・9^キ) 山下茂人 (よせあつめ) 11分54秒
- ▽5区 (3・7^キ) 瀬戸貴茂 (どんぐりころころ) 12分2秒
- ▽6区 (4・6^キ) 松尾匡易 (よせあつめ) 14分17秒
- ▽7区 (3・7^キ) 藤崎直樹 (松浦衛生事業協同組合) 13分51秒
- ▽8区 (3・2^キ) 岡本佳久 (住商エアバッグ・システムズB) 10分43秒

〔中学の部〕

〈総合成績〉

- ① 今福中駅伝部 1時間43分39秒
 - ② 志佐中駅伝部 1時間47分5秒
 - ③ 調川中 1時間53分10秒
- 〈区間賞〉(キ数は一般の部と同じ)
- ① 寺澤慶太 (今福中駅伝部) 13分15秒
 - ② 岡田祐哉 (今福中駅伝部) 8分53秒
 - ③ 宮本 徹 (志佐中駅伝部) 13分11秒
 - ④ 谷口峻平 (志佐中駅伝部) 13分6秒
 - ⑤ 松田彩志 (今福中駅伝部) 13分24秒
 - ⑥ 佐伯拓馬 (今福中駅伝部) 15分40秒
 - ⑦ 白石海斗 (今福中駅伝部) 13分11秒
 - ⑧ 川原忠貢 (今福中駅伝部) 11分44秒

47チームが バレーボールで熱戦

第12回弥生杯小学生新人バレーボール大会が2月17日、18日の両日、文化会館など6会場で開催されました。

県内や佐賀県から女子32チーム、男子15チームが出場(市内からは10チーム出場)。予選、決勝を各パートで行い、2日間にわたり熱戦を繰り広げました。

結果は次の通りです(予選パートと同順位同士の対戦、各パートの上位の市内チームのみ)。

- 〈女子〉
- 4位パート ① 青葉クラブ (御厨小)
 - ③ 田代クラブ

〈男子〉

- 1位パート ③ 松浦クラブ



弓矢の発明

縄文時代に発明されたものに土器と弓矢があります。旧石器時代の人々の狩猟技術の向上や人口の増加に伴う乱獲で日本列島の大型の哺乳動物はほとんど全滅します。これに対して中・小型の哺乳動物は動きが敏しうであるため、また木や葉が目かくしの役目をするために、今までの道具ではこれらの動物をしとめることは難しくなりました。そこでこれらの動物の動きについていけるだけの道具が必要となりました。人々は苦心の末に弓矢を発明したのです。

弓は弦の反発力を利用した飛び道具で、人類が初めて作った機械といわれています。弓矢の発明によって人々は前よりも安全に、多くの獲物を取ることができるようになりました。また、中・小型の哺乳動物は比較的限られた範囲の中で行動するため人々も一定の土地で生活をするきっかけをつくることにもなりました。矢の先端には黒曜石や安山岩製の石鏃せきぞくを着装しています。この石鏃のことを矢じりとも呼んでいます。形もバラエティーに富み、三角形・二等辺三角形等があります。主にイノシシ・シカ・タヌキ・ノウサギなどの獲物を捕獲していたようです。



▲さまざまな形の石鏃
(使用して一部が欠けています)



ブルック先生
(アメリカ出身)

Japanese Winter 日本の冬

私にとっては、この冬は日本で最初の冬でした。私はとても暖かいところの出身なので、あの寒さには、少しショックを受けました。家の中の寒さは特にそうでした。しかし、こたつやエアコンのおかげで、冬もそれほど悪いものではありませんでした。私の家の電気料金はほんの少し上がりましたが、暖かかったので良かったです。そして、冬で最も良かったのが、暑い時期に多く出ているクモが全部なくなったことです。



日本に来たことで、家族と離れて時々つらい時がありました。私の家族はとても仲が良く、こんなに長く、離れて暮らしたことはありません。でも、私も鷹島での生活に慣れ、友達もできて、今日教えるのはどこの学校だったか思い出すのに忙しくしています。日本語のレッスンを受けているのおかげで、簡単な質問（極々簡単な質問ですが）には答えることができます。ここに来たばかりのときは、「こんにちは」、「ありがとう」「ごめんなさい」しか言えなかったのですからすごい上達です。もうすぐ私の両親が私に会いに鷹島にやって来ます。両親に私の日本のわが家を見せることを楽しみにしています。